



主催 特定非営利活動法人 日本語教育研究所

目的別日本語教育のための コースデザイン・ゼミ

ビジネスパーソンをはじめとする目的別日本語教育(JSP: Japanese Language for Specific Purposes)のコースでは、学習者のニーズをしっかりと把握した上で、学習者に最も適した目標設定をして、全体のコースデザインおよびレッスンごとのシラバス作成が欠かせません。この講座では、目的別日本語教育の特徴やコースデザインの理論背景を学ぶことから初め、演習を通して学習者に適したコースデザインの考え方とその方法を学ぶことを目的としています。この講座を通して、日本語教育分野のコースデザイナーへの道を示します。なお、演習ではビジネスパーソンへの日本語教育のコースデザインを取り扱います。

■ 講座の目的 ■

目的別外国語教育の理論背景とコースデザインの代表的な理論を学ぶとともに、実際のコースデザイン演習を通して、目的別日本語教育の学習者に対して、より効果的な授業を行うスキルを身に付ける

■ 講座の目標 ■ この講座を受けることで以下のことができるようになります。

- 目的別日本語教育の対象者、学習者の特徴、歴史的背景、複合的な教授法と基本的な考え方について理解できる
- ニーズ調査・分析の背景理論を理解し、学習者に最も適したニーズ調査方法を設定、的確なニーズ分析ができる
- コースデザインの流れやシラバスデザインの方法を理解し、担当する学習者のコースデザインとシラバス作成ができる
- コース全体の評価方法を学び、担当するコースの客観的評価ができる

■ 講座の概要 ■

第 1 回-第 5 回 目的別日本語教育の特徴とコースデザインの理論を学ぶ

(大学院の講座に準ずる講座となるため、英語資料を読むことがあります。)

第 6 回-第 10 回 演習を通して実際のニーズ調査・分析やコースデザインのスキルを身に付ける



■講師■佐野ひろみ氏

立教大学フランス文学科、ハワイ大学大学院東亜語科日本語教育専攻において修士号取得

米国国務省日本語研修所講師、赤坂バイリンガルセンター主任、JAL アカデミー主任、カリフォルニア大学経営大学院客員研究員、米加大学連合日本研究センター講師、国際教養大学専門職大学院日本語教育実践領域教授・領域長を歴任

45年間にわたり2万5千時間以上の授業実務経験を有するが、その大半はビジネス、政治・経済分野の目的別日本語学習者向けの実務経験となっている

目的別日本語教育/コースデザイン関係論文など：

「外国人ビジネス関係者のための日本語教育 Q&A：第4章コースデザイン」1994年 文化庁文化庁国語課

「経営大学院生のための日本語集中コース実践報告—経営大学院生のための体験学習クラス」2000年 アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター紀要23号

「目的別日本語教育最再考」2009年 専門日本語教育研究 第11号

「日本語教育実践」鮎澤孝子 編 2014年 第1部 第8章 評価とコースデザイン 8-2 コースデザイン、8-3 目的別日本語教育 第2部第1章-2 コースデザインの実際 他

■日時■ 2020年1月9日(木) 開講 全10回 毎週木曜 18:00-21:00 (ただし、2/13・20はお休みとなります)

■場所■ 日本語教育研究所 会議室

■定員■ 10名(最少開講人数3名) 定員になり次第、受付終了

■対象者■ 現役日本語教師で、かつビジネスパーソンなど、目的別日本語教育を担当している方

■受講費■ 日本語教育研究所会員 50,000円 / 一般 55,000円

※新規に会員にお申し込みいただく方は、受講費50,000円+年会費2,000円で計52,000円になります。会員登録につきましては、当研究所のホームページをご覧ください。

■申し込み方法■ nihongo-nikken@npo-nikken.com までご連絡ください。

受講費の振込口座をメールでお知らせいたします。講座のお申込みは、受講費のご入金を確認次第、完了となります。

■お申し込み 及び お問い合わせ■ 特定非営利活動法人日本語教育研究所 TEL:03-3222-1761 FAX:03-3222-1762